

物 理 学 B I

次の設問に答えなさい。

質量およびバネ定数がそれぞれ m 、 $m\omega^2$ で与えられる調和振動子がある。この調和振動子のハミルトニアンは、座標および運動量の演算子 \hat{x} および \hat{p} を用いて

$$\hat{H} = \frac{1}{2m} \hat{p}^2 + \frac{m\omega^2}{2} \hat{x}^2 \quad (\text{I})$$

と表される。ここで、 $\hat{p} = -i\hbar \frac{d}{dx}$ であり (\hbar はプランク定数 h を用い、 $\hbar = h/(2\pi)$ で表される定数)、 \hat{x} と \hat{p} により、以下の新しい演算子を定義する。

$$\hat{a} = \sqrt{\frac{m\omega}{2\hbar}} \left(\hat{x} + \frac{i}{m\omega} \hat{p} \right), \quad (\text{II})$$

$$\hat{a}^\dagger = \sqrt{\frac{m\omega}{2\hbar}} \left(\hat{x} - \frac{i}{m\omega} \hat{p} \right) \quad (\text{III})$$

(1) \hat{x} と \hat{p} の交換関係 $[\hat{x}, \hat{p}] = i\hbar$ を用いて、 \hat{a} と \hat{a}^\dagger の交換関係 $[\hat{a}, \hat{a}^\dagger]$ を求めなさい。

(2) 式(I)のハミルトニアンが $\hat{H} = \hbar\omega \left(\hat{a}^\dagger \hat{a} + \frac{1}{2} \right)$ と表されることを示しなさい。

(3) $\hat{a}^\dagger \hat{a}$ を \hat{N} と表し、 \hat{N} の規格化された固有関数と対応する固有値を ϕ_n 、 n とすると、

$$\hat{N} \phi_n = n \phi_n \quad (\text{IV})$$

と表される。この時、

$$\hat{N} \hat{a} \phi_n = (n-1) \hat{a} \phi_n \quad (\text{V})$$

と表されることを示しなさい。

(4) 式(V)は、 $\hat{a} \phi_n$ が \hat{N} の固有関数であることを示している。調和振動子の解の存在条件から、 n は0以上の整数であり、 $n=0$ に対しては、

$$\hat{a} \phi_0 = 0 \quad (\text{VI})$$

となる。この時、式(VI)を満たす ϕ_0 は、 x に関するガウス関数であることを示しなさい。

(5) ϕ_n に \hat{a} および \hat{a}^\dagger を作用させると、それぞれ、

$$\hat{a} \phi_n = \sqrt{n} \phi_{n-1}, \quad (\text{VII})$$

$$\hat{a}^\dagger \phi_n = \sqrt{n+1} \phi_{n+1} \quad (\text{VIII})$$

となることが知られている。この時、固有関数系 ϕ_n の規格直交性を用いて、

$$\langle x \rangle_n = \int_{-\infty}^{+\infty} \phi_n^*(x) \hat{x} \phi_n(x) dx, \quad (\text{IX})$$

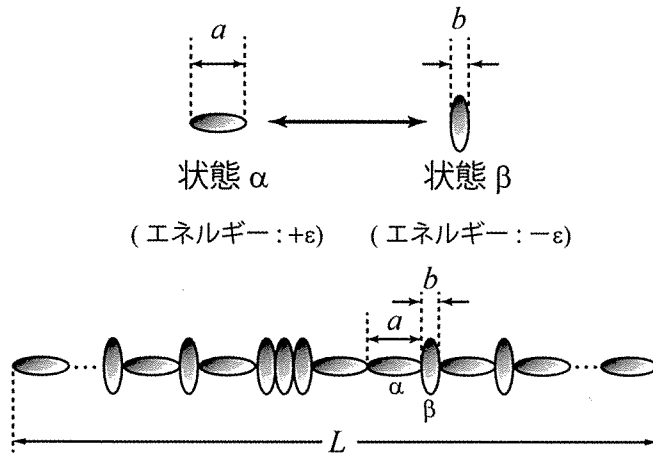
$$\langle x^2 \rangle_n = \int_{-\infty}^{+\infty} \phi_n^*(x) \hat{x}^2 \phi_n(x) dx \quad (\text{X})$$

をそれぞれ求めなさい。

物 理 学 B II

次の設問に答えなさい。

下図のように N 個の単量体が直線的に連結した鎖状分子を考える。各単量体は下図のように自由に変形し、長さ a の状態 α (エネルギー: $+\epsilon$) か長さ b の状態 β (エネルギー: $-\epsilon$) のいずれかを、隣り合う単量体とは独立にとることができるとする。鎖状分子が孤立した状態にあり、熱平衡状態 (ミクロカノニカル分布) に達している場合を考える。ボルツマン定数は k_B とする。



- (1) N_α 個が α 、 N_β 個が β の状態にいる場合を考える ($N = N_\alpha + N_\beta$)。鎖状分子の長さ L とエネルギー E_L を求めなさい。
- (2) この状態の熱力学的重率 $W(N_\alpha, N_\beta)$ を求めなさい。
- (3) 鎖状分子のエントロピー S が次のようになることを示しなさい。

$$S = -k_B \left\{ N_\alpha \log \frac{N_\alpha}{N} + N_\beta \log \frac{N_\beta}{N} \right\}$$

Stirling の公式、 $\log n! = n \log n - n$ ($n \gg 1$) を用いてよい。

つぎに、鎖状分子が温度 T の熱浴に接していて、温度一定の状態におかれている場合 (カノニカル分布) を考える。一般に状態 γ のエネルギーが E_γ とあらわされる場合、温度 T のカノニカルアンサンブルにおける分配関数 Z は

$$Z = \sum_{\gamma} \exp\left(-\frac{E_\gamma}{k_B T}\right)$$

で与えられる。

次ページにつづく

- (4) 一つの単量体の分配関数 Z_1 を示し、さらに、 N 個の単量体からなる鎖状分子の分配関数 Z_N を求めなさい。
- (5) 分配関数 Z_N より、Helmholtz の自由エネルギー $F = -k_B T \log Z_N$ 、エントロピー $S = -\partial F / \partial T$ 、系の内部エネルギー $U = F + ST$ を求めなさい。
- (6) 比熱 $C = \partial U / \partial T$ を求め、温度の関数として図示しなさい。ただし、縦軸を C/Nk_B 、横軸を $k_B T / \varepsilon$ とせよ。